日刊

常磐新聞

發行所常磐新聞社 福島縣平町南町五九
發行人 伊藤隆次 福島縣小名濱町古港一

九月三日夕刊

一ヶ月 三十錢
一部 二錢
廣告料 一行五十錢
場所指定 十錢增
日曜祭日翌日休刊

隱れたる美談 大しけに救助

船體引上げ中の三氏發見

去る廿六日大しけに見舞はれた小名濱港に隱れたる美談の一片が死體捜査の終了した現在出現したそれは狂ひに狂つた廿六日未だ明けそめぬ午前四時ごろ内務省船、開北、敦賀の兩船沈沒するや荒れ狂ふ大波の間に放り出された二名が必死の泳ぎを續け海岸近く迄來て助けを求めてゐるのを船の引上げに從事中の定西、石崎重太郎、竹町、鈴木岱助同町小野定次郎の三氏が發見し危險を冒して救助した救助された者は内務省雇謝敷宗質の一名と判明

尚死體全部收された昨日小名濱内務省所長 齋藤第一 工場主任右三氏訪問懇ろな謝辭をのべて去つた

右三氏の中鈴木岱助氏は特に假死の狀態にあつた謝敷宗質を草野醫院に膽ぎ込み治療迄施した主である三氏は人命救助で近く表彰されるであらう

玉川村大原の交通調査で ボテフリ自轉車 斷然一位を占む

一日平均六百臺

去一日から調査に取りかゝつてゐる縣土木課の交通調査に小名濱町近在の調査所は玉川村大原の湯本街道に三十三班の調査區域がある一日の調査の結果に依ると歩行者四〇六 自轉車六〇八 荷車(積)一七七 荷車(空)五四 自動車(大型)六三 自動車(小型)五六 トラック(積)二六 (空)六 二日(左は午後三時迄) 歩行者二五二 自轉車二六二 荷車(積)八九 荷車(空)二一 乘用自動車(大型)五一 乘用車(小型)十四 トラック(積)十九 トラック(空)九

尚交通は午前六時から八時が最も頻繁で午後四時から六時迄がそれに次ぎ交通の主なる自轉車は買出しのボテフリが多數を占めてゐると

山田文一氏の實力と大乘的見解

小名濱小作人の福音 卅七町歩の田畑が開放さる

中町の財閥としてメキ〳〵進展の一歩を辿りつゝある山田文一氏は仙臺信託會社所有に拘る小名濱玉川村の地所田畑三十七町歩を買受け、去る九月三十日松の中區長松本房之助氏宅に小作人の參集を留め盛大なる懇談的地主としての意志表示をなした、會するもの六十四五名小宴をはり意志の疏通を計り散會した

在來仙臺信託會社は小作人として田畑の讓渡を交渉しても一大字全部でなければなどと大マカな事のみを主張して小作人としては手も足も出なかつたが、今度山田文一氏の所有となりてよりは一筆にても小作人に讓渡すると云ふ、小作人より自作農としての便益を計ると云ふ事だから小名濱方部の福音であり土地主の開放とも言ひ得る。

當日山田文一氏の挨拶は左の如くである。

挨拶

皆樣には御多忙の處態々お集り下さいましたことを厚く御禮申上ます

今回山田文一當店地所部にて稻田覺太郎及仙臺信託會社の土地を引受けた事につきましては其御挨拶旁々今後の方針に付皆樣と親しく御相談申度ため本日御集りを願つた次第で御座いますつきましては私が此所に居られる山田主人に代り之れより具さに申上る次第で御座います

本年は皆樣の御努力は元よりで御座いますが天候も先づ大體に於て順調に行きまして作柄も心配した程の事もなくお互に喜ばしい事で御座います

此土地を買入るゝに至つた動機より申上ねばなりませんが 小作者の方や 其他の方で此土地を讓受けたいと云ふ申込が大部御座いましても、一方信託會社では一字とまとまらねば賣らぬとか全部でなければ賣らぬと云ふので困るからお店にて引受けられ夫れより反別の多少を問はず分讓して貰ひたへと云ふ樣のお話が地方の方々より盛んにお進めが有ましたため當商店に於ても種々研究調査いたしました結果當町は私より申上る迄もなく大商港の建設、平小鐵道の實現それに本日お集りの方々に直接大關係ある鮫川疎水の復活等來年三月迄藤原川の下流の水路の完成は其筋より聞く處確定的のもので御座いまして實に一旦御町に足を入れて之等の事業を視る中になぜ小名濱町のみ如斯惠まれたる狀態に進まれたのだらうと實に我々外來人より羨望の的たらしむるものであります。

それに過般の縣會議員選擧につきましては公共の爲めなら私財を投げ打つても構はぬと云ふ義俠に且手腕力量ある小野晋平氏の當選により小名濱町將來に一層光明を加へたるものと我々は心より喜ばしく考へるものであります。

皆樣が長い間圓積をこめて耕作なされた田畑をば第一段故者の皆樣に御引受を願ひ若し殘りの分等出來ました場合は之れを當商店に於ても皆樣と共力維持する事は實に興味ある有望の事業と思ひましたため種々なる犧牲を忍んで今回買入るゝに至つた次第でございますつきましては今後如何樣にして處分するかと云ふ事迄はまだ調査不行届のため此席上より申上かねますが前申上た樣に第一に小作人の皆々樣へ御緣付く樣希望する次第であると云ふことをお含み願ます。

それから本年度の小作米につきましては農家の慣例とするエビス講の日を期限として今年は新曆十一月十五日がエビス講に當ります。其時の相場にて現金にても又お米にても差支ございません、故此期日に遲れぬ樣納入下さる樣折入つてお願申上ます。納入の場所は皆樣の便宜のため今日御集り願つた此松本房之助氏宅が中央でもあり萬事好都合と思ひますから松本氏へ一切お願することに皆樣もお含みを願度存じます。

尚甚だ失禮な申分かとも存じますが御希望によりましては田畑の買入資金は或程度迄七十七銀行小名濱支店へ御申込下されば出來る丈けの便宜を計らるゝ樣お願しておきました故此等の事につきましては不日當商店の出張所を小名濱へ設置の豫定にて私が其の擔任をいたします故出來る丈けの御相談相手になりますから御遠慮なくお出掛願度存じます、尚賣却方法等につきましては後日改めて申上る事にいたしまして本日は此程度にて皆樣とお別れする次第でございますが別席にほんの志ばかりの晝食の準備をしておきましたこと故お過しの上お歸りをお願する次第でございます。 以上

九月三十日

山田文一述

松岡均平氏 十日小名濱來町

貴族院議員松岡均平氏は來る十日午後四時當驛着で來町、小名濱、江名の兩港を視察して十一日午後一時泉發で歸る筈

士名方地 短所と長所 管見（一）

飯塚榮一郎氏 (66)

飯塚氏は所謂小名濱町の元老として事あれば必らず表面に顯れる人で現在は社界の一線より隱退して悠々自適の餘生を樂みつゝあるが世に出せば又働ける丈けの元氣も精力もある町村にも功勞者を遇する道を拓き貴族院とか樞密院のような最高部を開設して町政上に對しても大久保翁の樣な態度を見せたり町會議員などが宴會に招待され御駐走になる際には最高座に席を設け必らず招宴するとか何とか優遇の方法を考究して見たくなる小名濱町元老院などの稱號はどうだか、而して町より毎年一千圓位の豫算を計上して、差當り元老院議長に鈴木榮老副議長に飯塚老、元老院議員には高木安吉老、野口竹次郎老鈴木富太郎老、鈴木氏はまた〳〵元氣だから老の字を冠するには一寸氣の毒な感もするが小野源一郎老、野崎長次郎氏も老にには少し早過ぎる、この邊は書記官長格で？こんな空想が次ぎから〳〵と湧へて來る横道に入つて長所知所の紙面がなくなつた、つぎに機會に讓る事にして筆をおく。

濱だより

小名濱魚市場調査

魚名	魚獲高	單價
鰹	二〇一八本	九五—八五錢
カヂキ		大 一八〇錢
		中 一六〇錢
		小 一二〇錢
イワシ	四〇〇ケ	一二〇—六五錢

其他雜魚

入港數

鰹船	二
ツキンボ船	三
アグリ船	六
底曳網船	十

◇天氣豫報◇

小名濱氣象特報

今晩 南西の風曇り後晴れ
明日 北西風晴れ一時曇り

氣壓＝七百五十八粍四

東北港灣振興座談會

速記錄

小名濱港　（四）

◉委員長（堀切善次郎君）一寸私からも御挨拶を申上げたいと存じます、私が堀切であります、此の度灣灣調査會に於きまして東北の港灣の調査を致しまして、從來の港灣の利用增進の方法の研究を致したり、或は又設備施設の改良擴張を致すべきものがあれば、其れを調査し、其れに依つて得ましたものを政府に建議し政府を刺激し、或は地元と協調すると云ふやうな方法を取りまして、東北振興の一つの手段に致したいと云ふ事を港灣調査會が企てたのであります。其の企てに依り安藝博士、末永君と私と港灣調査會から依囑を受けて參りました次第でありますいろ〳〵縣の方にも地元にも御厄介になり、皆樣の御參集を仰いだ次第であります、地方に於きましてはいろ〳〵利害關係を御持ちになり又平素御覽になつて居る所からして、皆樣の忌憚なきお話を充分に伺ひましたならば其の間に自然何等かの結論が得られはしないだらうかと云ふ事を充分に期待致して居る次第であります本日は非常に御多忙の所を御集り願ひまして協會としても感謝に堪へません、又縣當局の方にも非常に御厄介を願ひ感謝に堪へないのであります、どうぞ此の小名濱港の發展利用の方策に付きまして、皆樣の御考へになつて居ります所を忌憚なく御伺ひ致したいと思ふ次第であります一言御挨拶申上げて置きます（拍手起る）

◉十六番（小野晋平君）座談會開始の前に地元と致しまして、一言簡單に御挨拶申上げ尙ほ座談會に付きまして參考なるべき事項を二、三點申上げて見たいと思ふのですが差支ないでせうか

◉座長（迫靜吾君）差支ありませぬ

味覺の王者　濱洲パン
珍菓新發賣　アルプス
原料精選　一ケ一錢
平町停車場通り

貴女の御家庭に御手不足は御座いませんか
本會を御利用下さいませ
本會の特長
看護婦及產婆の有資格にして最も老練なる看護婦を一般家政婦として派出致します
料金は極めて低廉です。
姙產婦の御家庭
御病人の付添
其他雜用
◆身元確實にして最も堅實なる婦人數名募集す
平町紺屋町二
上原家政婦會
電話二一二番
會主　上原通子

酒銘「玉の井」
長瀨彰義釀造
石城郡玉川村

呉服類は
樋口呉服店
小名濱町中島通り

精確第一主義
木材製板
建築材料
建築請負
秋山材木店
植田町　電話六十二番

近日開店
お酒乃家大盃
◇趣味の洋食と小料理◇
小名濱町〇〇通り

のレコート
目下流行
船頭可愛や
夕日は落ちて
天龍しぶき
内山時計店
小名濱中島通
電話四九番

急募
一、編輯記者一名
報導記事に自信ある者
一、營業部一名
新聞として營業に理解ある者
右至急採用す
希望者は履歷書を持參來社のこと
常磐新聞社

期日は確實に致します
是非御非御引立を願います
ミシン生徒募集
磐城女子洋裁專門學院
入學每月初め規則書呈す
平町二丁目二番地

新型大評判
是非當店へ
婦人子供洋服製造販賣
ウシク子供洋服店
▼子供洋服見習生徒募集　福島縣平町二丁目
電話三八七番、

藥……衛生材料
寶屋藥舖
小名濱町古港
電話三九番

水產試驗場製錬謝
鰹節辛口
鯛味噌
名物
小名濱やげん
小名濱古港入口
文屋百貨店

最も理想的な相互扶助機關
◇共存共榮自力更生の對策◇
本會の事業
一、公共事業及慈善事業への奉仕
二、懇談會幷精神修養講話會
三、會員の吉凶慶弔
四、人事百般の相談
五、法律相談無料
六、診療救恤の補償
七、納稅の代納事務取扱
八、勤儉貯蓄の奬勵
九、資本の融通
十、會員の特典
十一、會報發行
◆一口十錢の日掛で三十日以上の掛金をすれば會員相互の話合で九十圓の融通が得られます
◆僅か十錢の日積でも滿額拂戻の時は六分以上の割戻分配をいたします
中小商工業者の一大福音
石城中小商工互融會
小名濱方部生る
融資御希望の方へは
◇入會御希望の方は本會事務員又は事務所へ御申込下さい
相互扶助機關
石城中小商工互融會
本部　福島縣平字町樋小路一番地
四倉方部
湯本方部
小名濱方部
尾城寫眞館側電話一〇四番